

☆ カいっぱい たくましく はぐりんピック！

☆ 葉栗北小学校

10月19日(土)今年度は土曜日開催ということで、たくさんの方の保護者の皆さまにお越しいただきました。この日は天候が危ぶまれ開催するかどうかの判断を迫られました。天気予報では11時から雨が降り出すということでしたので、開会式の時間を早めプログラムの内容も一部割愛し行うことにしました。

今年度のスローガン『〜たくましく 一致団結 葉北っ子〜』を掲げ、子どもたちは本番に向けて、学年で力と心をひとつに合わせ、表現活動の練習に励んできました。そして、当日はその成果が十分発揮できた発表となりました。また、今年は学年競争遊技が紅白対抗になり、とても盛り上がるものとなりました。



体を動かすことの楽しさを味わわせ、運動への意欲を向上させること。

集団活動を通じた連帯感を感じさせることにより、協力することのよさ、集団におけるきまりや責任を自覚させること。

運動会を児童が主体で運営し、自分たちの手で盛り上げていく運動会を目指すこと。

子どもたちは「カいっぱい取り組む」「力を合わせて取り組む」のねらいをしっかりと実践し、充実したはぐりんピックになったと思います。保護者の皆さまからも「とても素晴らしい演技に感動しました」等の感想をいただきました。 《寄稿：葉栗北小学校》



☆ 厳かに 戦没者慰霊法要 ☆ 葉栗遺族会

10月8日(火)午前11時から令和6年度「戦没者慰霊法要」が、導師に妙光禅寺住職をお迎えし、葉栗公民館中会議室で厳かに執り行われました。

平成30年7月の葉栗公民館新設移転に伴い、葉栗公民館駐車場の南西角に移設された「義勇奉公」の慰霊碑は、今から109年前の大正4年11月に当時の葉栗郡葉栗村の尚武会、帝国在郷軍人会葉栗村分会が、明治37～38年の日露戦争の戦死者、戦病死者の供養と従軍者の顕彰を目的に建立されました。



昭和52年に慰霊碑の大規模改修工事が行われたとき、第二次世界大戦の英霊198柱も埋葬されたといわれています。

世界ではまだ戦争が続いています。毎日多くの方が亡くなっています。一刻も早く戦争が終結し、平和な世の中になってほしいものです。

葉栗遺族会としても、戦没者を悼み、二度と戦争のない平和な日本の将来を願い手を合わせています。

